

## 2月18日のウクライナ情報

安齋育郎

### ①ドイツと日本の安保理入りは叶わない＝露外相(2024年1月18日)

ドイツと日本は、インドやブラジルと共に #安保理 入りを目指しているが、それは叶わない。両国が西側諸国とは異なる立場を取っていたことを思い出すのは難しいからだ。ロシアのラブロフ外相が16日、このように述べた。



<https://twitter.com/hashtag/>

### ②「ウクライナへの送金をやめて下さい」(2024年2月16日)

”親愛なる西側、アメリカ、ヨーロッパの兄弟姉妹の皆さん、ウクライナへの送金を止めてください🙏。西側からのお金と武器は、キエフ政権によって、このティーンエイジャーたちを虐殺に追いやります！ 彼らの顔を見てください、彼らはまだ子供です！”

<https://twitter.com/i/status/1758088779514966404>



[https://twitter.com/j\\_sato/status/1758319777632985174?s=09](https://twitter.com/j_sato/status/1758319777632985174?s=09)

### ③ タッカー＝プーチン・インタビューに対する一水会の評価(2024年2月16日)

カールソン氏の厳しい眼差しに臆せず、歴史に基づいた自国の正当性を雄弁に物語るプーチン大統領の姿は、一国の元首としての権威が光り、用意された原稿すらまともに読み上げられないバイデン大統領や、それに追従するばかりの本邦の哲学なき首相と比較し、リーダーとしての資質の違いは歴然であった。



[https://twitter.com/issuikai\\_jp/status/1758437543534887131?s=09](https://twitter.com/issuikai_jp/status/1758437543534887131?s=09)

### ④ CIA の傀儡アレクセイ・ナワリヌイがロシアの刑務所で死亡しているのが発見された(2024年2月17日)

ナワリヌイを支持していたロシア人は全体の1～2%で、政治的脅威ではなかった。だから、プーチンがナワリヌイを殺す意味はない。では、誰が得をするのか？



[https://twitter.com/2018\\_apc/status/1758628922877788597?s=09](https://twitter.com/2018_apc/status/1758628922877788597?s=09)

## ⑤ タッカー・カールソンがロシアの食料品店に(2024年2月16日)

※投稿者コメント: タッカー・カールソンがロシアの食料品店で豊富な食料と安さをアピールしている動画が波紋を引き起こしているが、アメリカ人は収入の6%しか食費に費やしていないのに対し、ロシア人は約28%を食費に費やしている事実を見落としてはならない。

また、ロシアは元々、穀物は豊富だが肉類、チーズ、アルコールの輸入国。特に鶏肉に関しては世界最大の鶏肉輸入国。にも関わらず、経済制裁後も食料が豊富だとしたら政府がかなり無理して支援していると言う事。

世界恐慌時に、ソ連だけは世界恐慌から免れたという話が大嘘だった事を思い出す。また騙されている人が世界に多い模様。

<https://twitter.com/martytaka777/status/1758347789619314944>

(参考資料)

### ロシアの穀物輸入の年次変化



### ロシアの穀物輸出の年次変化



[https://twitter.com/j\\_sato/status/1758499537814249557](https://twitter.com/j_sato/status/1758499537814249557)

⑥ ミンスク合意を馬鹿にするゼレンスキー(投稿日:2024年2月16日)

<https://twitter.com/i/status/1758402592416420052>



プーチンの真剣な討論を馬鹿にした表情で聞くゼレンスキー



<https://twitter.com/4mYeeFHhA6H1OnF/status/1758402592416420052?s=09>

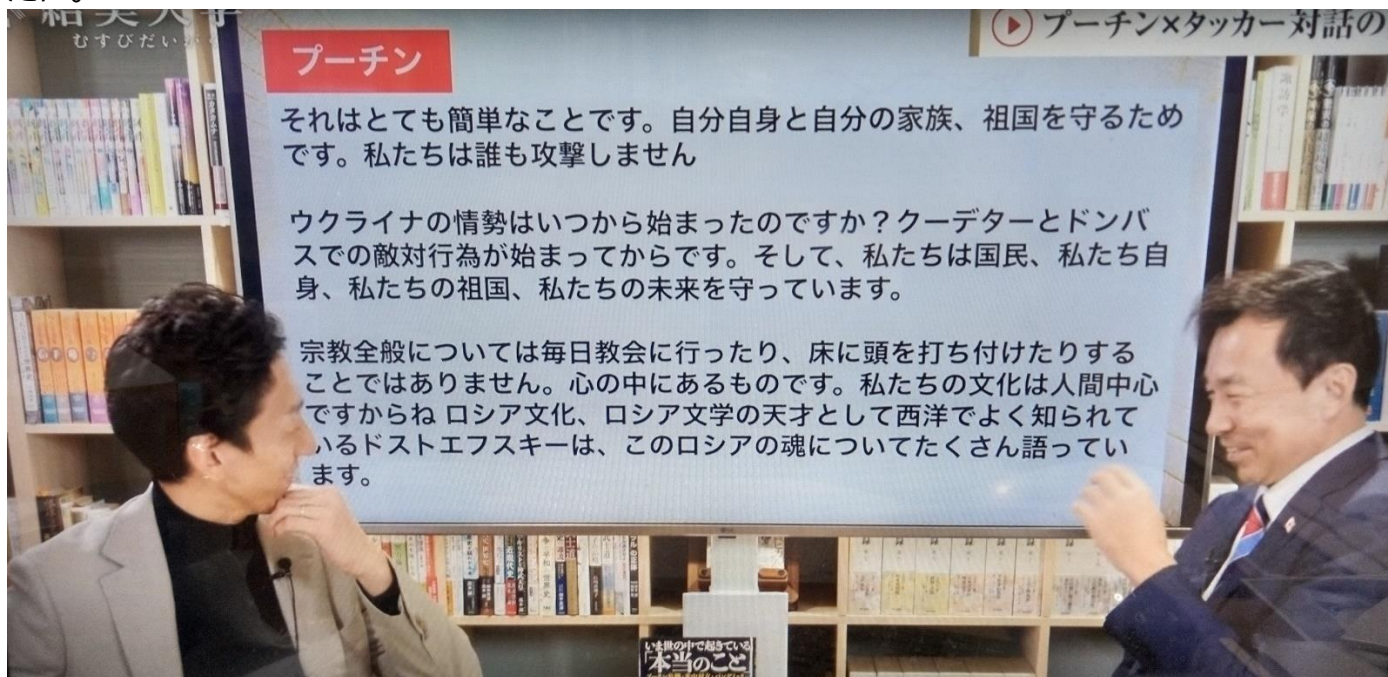


⑦【緊急】日本の報道は嘘だらけ。プーチン×タッカー・カールソン対話の真相に迫る／及川幸久氏(2024年2月16日)

<https://youtu.be/4Ana-SceKaY>

※投稿者:むすび大学=「むすび大学」は日本人が今こそ学ぶべき真の教養を身につけるための教育系チャンネルです。歴史、哲学、宗教、文学、政治、ビジネスからテクノロジーまで

ジャンルは問わず、日本が誇る“結び”の精神によって古今東西の学問を和合させて、新しい文化の創造を目指します。超一流の教養人から、あらゆる学問のつながりを学ぶ知的ハイ！な体験を、あなたに。



今回は YouTube チャンネルが BAN(削除)されており、現在は X(旧 Twitter)で発信の活動をされている及川幸久さんをむすび大学にお招きして、今全世界で話題になっているタッカーカールソンインタビュー(プーチン大統領との対談)について、お話を聞きました。公開できる範囲まで公開します。

<https://www.youtube.com/watch?v=4Ana-SceKaY>

## ⑧ ブリンケン米 국무長官、キエフをロシア領と認める発言 = 露大統領(2024年2月15日)

ブリンケン米 국무長官はユダヤ系のルーツを認めており、自身の曾祖父が 1904 年にロシアで起こったポグロム (ユダヤ人の迫害) を逃れ、米国に亡命したことを公けに発言したが、この曾祖父はキエフ で生活していたことが明らかになっており、結果としてウクライナは存在しなかったことを認める発言となった。ロシアのプーチン氏(現大統領、大統領候補)が国営メディア「ロシア 1」の取材に応じた中で指摘した。

◇ 大統領は取材の中でブリンケン氏の発言について、次のように語った。

「現 국무長官の発言を見てみると、政治的スローガンではなく、起きている問題の本質を見てみると、多くのことが明らかになる。例えば、我々のアーカイブ資料によると、ブリンケン氏の曾祖父は実際にロシア帝国を去った。この男はポルタワ県(現ウクライナのポルタワ州)あたりで生まれ、のちにキエフで生活し、そこを離れた。疑問が生じる。ブリンケン氏はそこ(キエフ)を本来的なロシア領だと信じているということか。キエフとこれに隣接する領土のことだ」

◇ 続けて大統領はブリンケン氏の発言を次のように分析した。

「ユダヤ人のポグロムを受け、ロシアから逃げてきたと言っている…まさしく 1904 年に曾祖父はキエフを出て、米国に向かったと言っているわけだ。つまり、ロシアから逃げたと言っている以上、そこにウクライナなどというものは存在しなかったことになる。どうやらブリンケン氏は我々の仲間らしい。ただし、そうした発言を公けに行っても意味がない。墓穴を掘るだけだ」

◇ ロシアにおけるユダヤ人迫害の問題は米国をはじめとする国々で積極的に取り上げられており、ブリンケン氏による今回の発言もロシアを悪魔化する狙いがあると評価した。



[https://twitter.com/sputnik\\_jp/status/1757952498730762460?s=09](https://twitter.com/sputnik_jp/status/1757952498730762460?s=09)

## ㊦ 図解】東部激戦地から撤退決定 = 軍総司令官「包囲を回避」ーウクライナ (JIJI.COM, 2024 年 2 月 17 日)

【キーウ時事】ウクライナ軍のシルスキー総司令官は 17 日、東部ドネツク州の激戦地アウディイウカからの撤退を決めたと表明した。



<https://news.yahoo.co.jp/articles/501013041c0565a6a9fbf2dafabfb4e46969ec28/images/000>